

授業科目名 (英文名)	中国語 1 (Chinese 1)	科目区分 対象学生	
単位数	1.00	開講年次・ 学期	1年次・前期
担当教員	鄧 秀	所属	環境人間学部
オフィス・場所		連絡先	
講義目的及び到達目標	本講義の到達目標は、現代標準中国語を学習し、中国語学習の基礎となる発音を会得し、基礎的な語彙、語法の習得を目指すとともに、実際的な能力を養うために録音された教材を用いて、演習を中心に入門会話を行う等、中国語の基礎知識を身につけることである。		
講義内容・授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1. 中国に関する基本知識 中国語の普通話 中国語の簡体字 中国語の発音記号 声調 2. 単母音 子音(その1) 3. 子音(その2) 複合母音(その1) 家族の呼び方 4. 複合母音(その2) 鼻母音(その1) 中国語の数字の言い方 5. 鼻母音(その2) 動物の言い方 6. 声調記号の位置 ピンインのきまり 7. 中間まとめと復習 8. 人称代名詞 「是」の使い方 自己紹介 9. 中国人の呼称 動詞の文 10. ~に行く ~しに行く どこに何をしに行く の使い方 11. 一日の言い方 曜日の言い方 「有」の使い方 12. 助動詞「打算」 助動詞「想」 13. ~時、~分の言い方 形容詞述語 14. 動詞+了 動詞の否定 15. まとめと評価(到達度の確認) 定期試験		
テキスト	鄧 秀 湯海鵬著 [初級中国語 楽しいキャンパスライフ] 白帝社出版 大学生協で購入		
参考文献			
成績評価の基準・方法	<p>成績評価の基準 中国語の基礎知識を理解し、基礎的な中国語ができる者に単位を授与する。 講義の目的・到達目標に記載する基礎能力(聞く、話す、読む、書く等)の到達度に応じてSからCまで成績を与える。</p> <p>成績評価方法 成績評価の基準 平常点40% ,期末テスト60%。</p>		
履修上の注意・履修要件	<p>当授業は、原則全ての授業を対面で実施する予定ですが、履修者人数によっては、新型コロナウイルス感染症対策として、履修者を複数の教室に分けて教室間をオンラインで繋ぐ方法や、対面授業と自宅でのオンライン授業を隔週実施する方法とすることがあり、自宅等でオンライン授業の受講を視聴できる通信環境(PC・タブレット等の端末やWi-Fi環境)が必要となる場合があります。最終的な授業方法は履修登録後に決定・連絡します。</p> <p>授業の進め方としては、新出単語意味の確認、文法事項の説明、本文の日本語訳及び発音練習、表現練習、聞き取り練習、グループ会話練習、中国文化に関する紹介などを行う。</p>		
実践的教育	該当しない		

備考

必ず予習して、毎回授業に出席すること。